

宮城県感染症発生動向調査情報

令和元年12月5日発行

2019.11.25～2019.12.1—第48週—

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾 病	保 健 所							仙台市	宮 城 県 (含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	患者数	患者数	累計	第45週	第46週	第47週	第48週
水痘	9 2.25	7 0.70	10 2.00			1 0.20	12 6.00	35 1.30	74 1.28	1,436	○	○	○	◎
流行性耳下腺炎		2 0.20	2 0.40	1 0.50	1 0.33			2 0.07	8 0.14	256				
感染性胃腸炎	21 5.25	23 2.30	10 2.00	20 10.00	8 2.67	25 5.00		126 4.67	233 4.02	13,000	◎	◎	◎	◎
手足口病	3 0.75	23 2.30	14 2.80		3 1.00	4 0.80		74 2.74	121 2.09	10,609	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑	13 3.25	1 0.10		1 0.50		6 1.20		3 0.11	24 0.41	3,047			○	レ
突発性発しん	3 0.75	2 0.20	2 0.40		2 0.67	3 0.60		14 0.52	26 0.45	1,328				○
ヘルパンギーナ									0 0.00	1,499				
インフルエンザ	49 7.00	72 4.80	56 7.00	20 6.67	32 6.40	50 6.25	8 2.00	581 13.20	868 9.23	32,461	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱		7 0.70			1 0.33	3 0.60	9 4.50	33 1.22	53 0.91	975	○	○	○	◎
流行性角結膜炎	3 3.00	4 1.33						7 1.17	14 1.17	204				
急性出血性結膜炎									0 0.00	5				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	54 13.50	36 3.60	15 3.00	3 1.50	1 0.33	70 14.00	1 0.50	60 2.22	240 4.14	8,531	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	5				
無菌性髄膜炎									0 0.00	4				
マイコプラズマ肺炎				2 2.00			6 6.00	3 0.60	11 0.92	219				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症		8 0.80	1 0.20	4 2.00	4 1.33	3 0.60	2 1.00	8 0.30	30 0.52	2,494	○	レ	○	○
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	35				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1	1	1			1	12						
	川崎病													
	不明発しん症							5						

◎:流行の変化について、今後の情報に十分注意
○:発生または流行について、今後の情報に留意
レ:発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む機関定点報告)7例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

登米管内 男性1名
仙台管内 男性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O157)

仙台管内 女性1名
腸管出血性大腸菌感染症(O103)
登米管内 男性1名

4類感染症: 報告なし

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌感染症

仙台管内 男性1名(第47週), 男性1名
(*Enterobacter aerogenes*)

梅毒

石巻管内 女性1名
大崎管内 男性1名(第45週), 女性1名(第47週)

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[水痘]

仙南管内で警報レベルを継続中です。
大崎, 気仙沼管内で警報レベルを超えました。
仙台管内で注意報レベルを継続中です。

[手足口病]

大崎管内で警報レベルを継続中です。

[伝染性紅斑]

仙南管内で警報レベルを継続中です。

[インフルエンザ]

仙台管内で注意報レベルを超えました。

[咽頭結膜熱]

気仙沼管内で警報レベルを超えました。

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

仙南, 石巻管内で警報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

インフルエンザ患者より
塩釜管内 第48週採取分 インフルエンザウイルスAH1pdm09 2件
手足口病患者より
大崎管内 第47週採取分 コクサッキーウイルスA16 1件
登米管内 第47週採取分 コクサッキーウイルスA16 1件
咽頭結膜熱患者より
登米管内 第47週採取分 アデノウイルス 1件
感染性胃腸炎患者より
栗原管内 第48週採取分 ノロウイルスG II 群 4件
溶連菌感染症患者より
仙南管内 第46・47週採取分 A群溶血性レンサ球菌 2件
腸管出血性大腸菌感染症患者より
仙南管内のO157関連 第47週採取分 O121 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定			中 間 報 告		
	第45週採取分 (11.4～11.10)	第46週採取分 (11.11～11.17)	第47週採取分 (11.18～11.24)			
RSウイルス	0件	0件	2件			
ライノウイルス	1件	1件	0件			
サイトメガロウイルス	1件	0件	0件			
パラインフルエンザウイルス2型	3件	0件	0件			

★第46週ころからインフルエンザウイルスの分離が増加しています。

4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

県内の定点医療機関からの患者報告数は、先週の483人から大幅に増加し、仙台市保健所管内で、定点当たりの患者報告数が注意報発令基準の10人を超えました。県では12月5日に「インフルエンザ注意報」を発令し、注意喚起を行っているほか、県内の小中学校でも学級閉鎖や学年閉鎖の措置がとられています。今後さらに患者が増えることが予想されますので、外出後の手洗いの励行、人混みでのマスク着用、加湿器の使用など引き続き感染予防対策に努めてください。また、急な発熱・悪寒などインフルエンザが疑われる場合は、早期に医療機関を受診してください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansan-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

